

平成22年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

高等学校課（内線：7786）

4目 教育連絡調整費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
【とっとり人財育成プロジェクト】(新) 県立高校学力向上チャレンジ・サポート事業（再掲）	6,000	0	6,000				6,000	
トータルコスト	15,682千円（前年度0千円）[正職員：1.2人]							
主な業務内容	研修企画・実施、指導助言・連絡調整、教職員派遣、生徒引率							
工程表の政策目標(指標)	児童生徒の目的意識の育成、進路実現に向けて一人ひとりの学力を伸ばす教育、教員の資質や指導力・授業力の向上(大学等進学率：50%)							
<b>事業内容の説明</b>								
<b>1 事業の概要</b>								
学校裁量予算を活用した学力向上策を土台として、さらに幅の広い視点で学力向上に取り組む学校を支援する。								
<b>2 事業内容</b>								
(1) 対象事業								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が合同で活動し、お互いに切磋琢磨しあうもの</li> <li>・教員が共に授業改善に取り組み、成果を共有しあうもの</li> <li>・中学校や大学などと校種を超えて連携するもの</li> </ul>								
※事業例								
「学びの集団づくり推進事業」								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門高校が連携して、授業改善を中心とした学力向上事業に取り組む。</li> <li>・成果を上げている学校の授業研究会への参加など、組織的な取組を進める。</li> </ul>								
(2) 事業費 6,000千円（1,000千円／1校×6校）								
<b>3 これまでの取組状況、改善点</b>								
各学校が、それぞれの生徒の状況や課題に応じて、学校裁量予算を活用し学力向上に取り組んできている。								
これに加え、学校が連携して取り組む他校の教員や生徒を巻き込んで広がる取組や地域をリードし県全体の学力の向上に繋がる取組を、学校裁量予算の特別枠として支援する。								